

製品名: アセチルヒストン H3 (Lys14) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03273**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3K14ac; H3/j; H3C1; H3C2; H3C3; H3C4; H3C6; H3C7; H3C8; H3FJ; H3C10; H3C11; HIST1H3J
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

背景

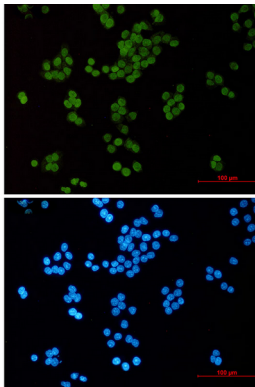
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への

DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

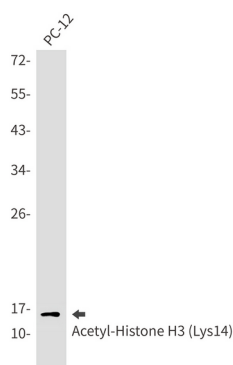
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

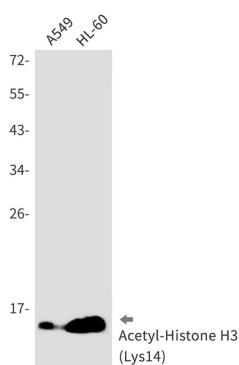
画像データ



アセチルヒストン H3 (Lys14) 抗体と DAPI (青) を使用した、Hela のアセチルヒストン H3 (Lys14) (緑) の免疫細胞化学分析。



アセチルヒストン H3 (Lys14) 抗体を使用した PC-12 溶解物中のアセチルヒストン H3 (Lys14) のウエスタンブロット分析。観察されたバンド サイズ: 15kDa。



アセチルヒストン H3 (Lys14) 抗体を用いた A549、HL-60 ライセート中のアセチルヒストン H3 (Lys14) のウエスタンブロット分析